

子育て支援に関するアンケート調査

～調査の趣旨とご協力のお願～

【ご協力のお願】

皆さまには、日頃より市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

芦屋市では、『子育て未来応援プラン「あしや」』（令和2～6年度）を策定し、子育て支援施策を推進しております。

次期計画の策定にあたり、市民の皆さまの教育・保育・子育て支援に関する各施策の今後の取り組みを検討するため、本調査を行います。

このアンケートは、令和7年度からの5か年の事業計画を決める大切なものですので、ご多忙のこととは存じますが、趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

※ この調査にご協力いただく方は、市内にお住まいの就学のお子さんのいらっしゃるご家庭の中から、無作為に選ばせていただきました。

※ ご回答は、すべて無記名で、個人が特定されることや、他の目的に使用することはございません。

令和5年**月

芦屋市長 高島 峻輔

To those who require English

（英語の翻訳を必要とする方へ）

This survey is optional. Translated questionnaires have already been prepared.

Therefore, if you would like to participate in this survey, please send an email to the following address. Thank you.

E-mail : kosodatesuisin@city.ashiya.lg.jp

- ご回答は、できるかぎり封筒の宛名のお子さんの保護者の方をお願いしますが、ご家族の方や一緒にお住まいの方にもご協力いただきますようお願いいたします。
- 調査票の頁数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終頁までご回答くださいますようよろしくお願いいたします。
- 番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- 時刻を記入するところでは、当てはまる時刻を、24時間表記で記載してください。
（例）9時30分～18時00分、17時30分まで
- ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、
月日（**）までにご返送ください。（切手は不要です。）
- 調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問合せ】芦屋市こども福祉部 こども家庭室こども政策課

電話：38-2045（平日9：00～17：30（12：00～12：45は除く））

FAX：38-2190

1.お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる町に○をつけてください。

地区					【参考】小学校区
1. 奥池町	2. 奥池南町	3. 奥山	4. 大原町	5. 上宮川町	山手小学校区 ※一部調整区域あり
6. 劔谷	7. 三条町	8. 三条南町	9. 清水町	10. 月若町	
11. 業平町	12. 西芦屋町	13. 西山町	14. 東芦屋町	15. 船戸町	
16. 前田町	17. 松ノ内町	18. 山芦屋町	19. 山手町		
20. 岩園町	21. 楠町	22. 親王塚町	23. 翠ヶ丘町	24. 六麓荘町	
25. 朝日ヶ丘町	26. 東山町				朝日ヶ丘小学校区
27. 伊勢町	28. 大柵町	29. 川西町	30. 公光町	31. 精道町	精道小学校区
32. 竹園町	33. 茶屋之町	34. 津知町	35. 浜芦屋町	36. 平田北町	
37. 平田町	38. 松浜町				
39. 打出小槌町	40. 呉川町	41. 西藏町	42. 浜町	43. 宮川町	宮川小学校区
44. 宮塚町	45. 若宮町				
46. 打出町	47. 春日町	48. 大東町	49. 南宮町		打出浜小学校区
50. 海洋町	51. 潮見町	52. 涼風町	53. 緑町	54. 南浜町	潮見小学校区 ※一部調整区域あり
55. 陽光町	56. 若葉町				
57. 高浜町	58. 新浜町	59. 浜風町			浜風小学校区

2.封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 お子さんの生年月月をご記入ください。

平成 ____年 ____月生まれ

問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お子さんを含めた人数をご記入ください。

きょうだい数 ____人

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者（パートナー）がいる 2. 配偶者（パートナー）はいない

問6 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他()

問7 何人家族ですか。

※単身赴任・入院・入所の方など、家計を一緒にしたり、定期的に帰宅する方は家族の人数に含めて回答してください。

家族の人数（あなたを含めて） ____人

3. 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問8 子育てを楽しんでいることは多いですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 楽しいと感じることが多い
2. 楽しいことと辛いことと感じることが同じくらい
3. 辛いと感じることの方が多い
4. わからない
5. その他 ()

問9 あなたは、子育てをしていて、不安や悩みなどはありますか。

1. すごくある
 2. 少しある
 3. ほとんどない-----▶
- } 【問10へ】
- ▶ 【問11へ】

問10 **問9で「1.すごくある」「2.少しある」に○をつけた方にうかがいます。**

子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 子どもに関すること

- | | |
|-------------------------------|----------------------------|
| 1. 病気や発育発達に関すること | 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. 子育て支援サービスのこと | 4. <u>子ども</u> のしつけに関すること |
| 5. <u>子ども</u> と過ごす時間が十分取れないこと | 6. <u>子ども</u> の教育・保育に関すること |
| 7. <u>子ども</u> の友だちづきあいに関すること | 8. <u>子ども</u> の登所・登園拒否など |
| 9. 特になし | 10. その他 () |

(2) ご自身に関すること

1. 子育てに関して配偶者（パートナー）の協力が少ないこと
2. 配偶者（パートナー）と子育てに関して意見が合わないこと
3. 子育てが大変なことを、身近な人が理解してくれないこと
4. ご自身の子育てについて、身近な人の見る目が気になること
5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと
6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
7. 配偶者（パートナー）以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
8. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと
9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
10. 子どもの教育にかかる経済的な不安が大きくなっていること
11. 特になし
12. その他 ()

問 11 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的にこどもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際にはこどもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問 12 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある ---▶ 【問 12-1へ】
2. ない -----▶ 【問 13へ】

問 12-1 **問 12で「1.いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。**

お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------|--------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人・知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設（児童センター等）・NPO |
| 5. 保健所・ <u>こども家庭・保健センター</u> | 6. 保育所（園）・幼稚園・認定 <u>こども</u> 園等 |
| 7. 民生委員・児童委員 | 8. かかりつけの医師 |
| 9. 自治体の子育て関連担当窓口 | 10. 社会福祉協議会（総合相談窓口） |
| 11. 障がい児相談窓口 | 12. インターネット・SNS |
| 13. その他（ | ） |

問 13-1 あなたは問 13 で「利用したことがある」と答えた相談機関に対して、不満をもったことがありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- 1. ある 【問 13-2 へ】
- 2. ない 【問 14 へ】

問 13-2 不満の理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. スタッフの対応（態度、話しかけにくい等）
- 2. 雰囲気（全体の雰囲気になじめない、場所が悪いなど）
- 3. 他の利用者（人が多すぎる、マナーが悪いなど）
- 4. 施設（室内が散らかっている、汚れている、暗いなど）
- 5. 距離・アクセス（自宅から遠い、出かけるのに不便、駐車場がないなど）
- 6. その他（ ）

問 14 **すべての方にうかがいます。**ご家族の経済状況についてうかがいます。昨年 1 年間（令和 4 年 1 月～令和 4 年 12 月）の、家族全員の収入（所得税・住民税などの税金や健康保険料・介護保険料などを支払った後の手取り額）の合計額は、およそいくらでしたか。年間の世帯収入額をご記入ください。

※家族とは、問 7 で答えていただいた方全員のことです。
※収入には、月給や賞与などの働いて得た収入だけでなく、株式配当や副収入を合計してください。
※児童手当や就学援助、生活保護などの公的な援助手当は除いた額をお答えください。

世帯の収入は年間（ 万円）ぐらい

問 15 あなたの世帯では、過去 1 年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- 1. よくあった
- 2. ときどきあった
- 3. まれにあった
- 4. まったくなかった

問 16 あなたの世帯では、過去 1 年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- 1. よくあった
- 2. ときどきあった
- 3. まれにあった
- 4. まったくなかった

問 17 あなたの世帯では、過去 1 年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください

- 1. 電気料金
- 2. ガス料金
- 3. 水道料金

問 18 **問 17 で○をつけた方にうかがいます。**あなたの世帯で、節約するのであればどの分野の費用を節約できますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください

- 1. 食費
- 2. 被服費
- 3. 教育費
- 4. 住居費
- 5. 光熱水費
- 6. 通信費
- 7. 遊興費
- 8. その他（ ）

問 19 下記の施設や事業で知っているものや、利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、該当するところに○をつけてください。

施設・事業	A 知っている	B 利用したことがある	C 今後利用したい
①図書館（分室含む）			
②市民センター・公民館			
③青少年センター・体育館			
④児童センター（上宮川文化センター）			
⑤特別支援教育センター（保健福祉センター） 障がいのある <u>こども</u> に対する教育的支援を行う拠点			
⑥スタディルーム（子育て支援センター）			
⑦ミュージックスタジオ（子育て支援センター）			
⑧ <u>こども家庭・保健センター（子育て世代包括支援センター・こども家庭総合支援室）</u> 妊娠期から18歳までのこどもと家庭について、すべての相談・援助を行う。			

4.お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 20 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|---|---|-----------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労、以下同様）で就労している 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労、以下同様）で就労している 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | } | 【(1) -1～】 |
| <ol style="list-style-type: none"> 5. (お子さんが生まれる前を含め) 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. (お子さんが生まれる前を含め) これまで就労したことがない | } | 【(2) ～】 |

(1) - 1 (1) で「1.～4.」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり _____ 日 1日当たり _____ 時間

家を出る時間 _____ 時 _____ 分 帰宅時間 _____ 時 _____ 分

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|---|---|-----------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労、以下同様）で就労している 2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労、以下同様）で就労している 4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である | } | 【(2) -1～】 |
| <ol style="list-style-type: none"> 5. (お子さんが生まれる前を含め) 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. (お子さんが生まれる前を含め) これまで就労したことがない | } | 【問 23 ～】 |

(2) - 1 (2) で「1.～4.」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり _____ 日 1日当たり _____ 時間

家を出る時間 _____ 時 _____ 分 帰宅時間 _____ 時 _____ 分

問 21 **問 20 の (1) または (2) で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方にうかがいます。**該当しない方は、問 22 へお進みください。
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問 22 **問 20 の (1) または (2) で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。**該当しない方は、問 23 へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、該当する___には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の**子ども**が ___ 歳になったころに就労したい
3. すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい

→希望する就労形態

1. フルタイム

2. パート・アルバイト等

→1 週当たり ___ 日 1 日当たり ___ 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の**子ども**が ___ 歳になったころに就労したい
3. すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい

→希望する就労形態

1. フルタイム

2. パート・アルバイト等

→1 週当たり ___ 日 1 日当たり ___ 時間

5. お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問 23 **すべての方にうかがいます。** この1年間に、お子さんが病気やけがで学校を休まなければならなかったことはありますか。

1. あった ----▶【問 23-1へ】
2. なかった ----▶【問 24へ】

問 23-1 **問 23で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。**

お子さんが病気やけがで学校を休まなければならなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれのおおよその日数を数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

1年間の対処方法	日数
1. 母親が休んだ	日
2. 父親が休んだ	日
3. (同居者を含む) 親族・知人に こども をみてもらった	日
4. 母親または父親のうち就労していない方が こども をみた	日
5. 病児・病後児保育を利用した	日
6. ベビーシッターを利用した	日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	日
8. 仕方なく こども だけで留守番をさせた	日
9. その他 ()	日

→ 【問 24へ】

問 23-2 **問 23-1で「1. 母親が休んだ」または「2. 父親が休んだ」のどちらかに○をつけた方にうかがいます。**

その際、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、おおよその日数についてもご記入ください。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生し、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい → 年間 _____ 日
2. 利用したいとは思わない

問 24 **すべての方にうかがいます。** 病児・病後児保育について、利用したことある、なしに関わらず、感じていることを教えてください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. どうしても仕事を休めないときに、病気が治りかけのこどもを預けられる
2. 安心してこどもを預けられる人（祖父母など）がいないときに利用できる
3. 1日だけでも利用できる
4. 看護師・保育士が常駐しているため安心して利用できる
5. こどもの負担が大きい
6. 初めての場所で知らないスタッフの保育を受けさせることに抵抗がある
7. 自宅近くにない
8. 利用料が高い
9. 申し込みや支払い方法等、利用手続きが煩雑だから
10. 申込みをしても定員が一杯で断られることが多い
11. 家族や親族等で対応できる
12. その他（）
13. 特になし

6. すべての方に、お子さんの不規則の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用についてうかがいます。

問 25 お子さんについて、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で、不規則に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数をご記入ください。また、今後の利用意向についてもご記入ください。

事業名	利用している事業・日数（年間）	今後の利用意向
1. ファミリー・サポート・センター	日	ある ない
2. ベビーシッター	日	ある ない
3. 障がい児支援施設	日	ある ない
4. その他（ ）	日	ある ない
5. 現在利用していない、今後も利用意向はない		

問 26 お子さんについて、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で、1年間で何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	日
ア 私用（買物、 <u>こども</u> （兄弟姉妹を含む）や親の習い事など、リフレッシュ目的）		日
イ 冠婚葬祭、学校行事、 <u>こども</u> （兄弟姉妹を含む）や親の通院など		日
ウ 不規則の就労		日
エ その他（ ）		日
2. 利用する必要はない		

問 27 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。
 あった場合は、当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、この1年間のおおよその日数をご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア 親族・知人にみてもらった	泊
	イ ショートステイ事業 ^注 （里親ショートステイを含む）を利用した	泊
	ウ イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	泊
	エ 仕方なく <u>子ども</u> を同行させた	泊
	オ 仕方なく <u>子ども</u> だけで留守番をさせた	泊
	カ その他（ ）	泊
2. なかった		

注：児童養護施設、障がい児支援施設等で一定期間、子どもを養育・保護する事業

7. お子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 28 **すべての方にうかがいます。** お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちの放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。または、過ごしていましたか。当てはまる番号すべてに○をつけ、利用したい場合は（ ）もご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）	週（ ）日くらい
4. 体育館や福祉センターなど公共の施設	週（ ）日くらい
5. 放課後 <u>子ども</u> 教室（キッズスクエア ^{注1} 等）	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ ^{注2} （学童保育）	週（ ）日くらい → <u>下校時から（ ）時（ ）分まで</u>
7. コミスク ^{注3}	週（ ）日くらい
8. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
9. 障がい児支援施設	週（ ）日くらい
10. その他（ ）	週（ ）日くらい

注1：小学校を利用して、地域の方の参画も得ながら、児童が放課後や長期休業中などを安心して過ごせる居場所の提供を行う事業

注2：保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に、授業の終了後に適切な遊び及び生活の場を提供するもの。なお、利用にあたっては一定の利用料がかかり、各実施主体で料金設定が異なります。

注3：地域社会の中で、文化活動・スポーツ活動・福祉活動・地域活動等を通じて、よりよいコミュニティの創造・発展を図ることを目的に活動している団体

問 29 **すべての方にかがいます。** お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のうちの放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、利用したい場合は（ ）もご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）	週（ ）日くらい
4. 体育館や福祉センターなど公共の施設	週（ ）日くらい
5. 放課後 子ども 教室（キッズスクエア等）	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ（学童保育）	週（ ）日くらい → <u>下校時から（ ）時（ ）分まで</u>
7. コミスク	週（ ）日くらい
8. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
9. 障がい児支援施設	週（ ）日くらい
10. その他（ ）	週（ ）日くらい

問 30 **問 28 または問 29 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にかがいます。** 該当しない方は、問 32 へお進みください。

土曜日、日曜日・祝日、夏休み等の三季休業中に利用したいですか。

当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ利用したい時間帯をご記入ください。

1. 土曜日に利用したい	<u> </u> 時 <u> </u> 分から <u> </u> 時 <u> </u> 分まで
2. 日曜日・祝日に利用したい	<u> </u> 時 <u> </u> 分から <u> </u> 時 <u> </u> 分まで
3. 夏休み等の三季休業中に利用したい	<u> </u> 時 <u> </u> 分から <u> </u> 時 <u> </u> 分まで
4. 利用希望はない	

問 31 **すべての方にかがいます。** 家の近くの**子ども**の遊び場について、日ごろ感じていることはありますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 近くに遊び場がない
2. 雨の日に遊べる場所がない
3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない
4. 遊具などの種類が充実していない
5. 不衛生である
6. いつも閑散としていて寂しい感じがする
7. 遊具などの設備が古くて危険である
8. 緑などの自然が少ない
9. 遊び場やその周辺環境が悪くて、安心して遊べない
10. 遊び場周辺の道路が危険である
11. 遊び場に行っても 子ども と同じ歳くらいの遊び仲間がない
12. 特に感じることはない
13. その他（ ）

問 32 **すべての方にかがいます。**身近な地域で、**子ども**同士が交流等を行うことができる場ができた場合、どのようなものが望ましいとお考えですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. **子ども**に遊びを教えたり、しつけをしてくれる場
2. **子ども**が放課後などに集まって、**子ども**同士で自主活動などができる場
3. **子ども**が土曜日・日曜日に活動ができたり遊べる場
4. **子ども**自身が悩みを相談できる場
5. その他 ()

8. **子ども**の権利についてうかがいます。

問 33 あなたは、「子どもの権利」を知っていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

※ 『**子ども**の権利』とは、「子どもの権利条約」に定められている次の4つの権利があります。

- ①生きる権利…住む場所や食べ物がある。医療が受けられる。命が守られる。
- ②育つ権利…教育が受けられる。持っている能力を伸ばす。
- ③守られる権利…虐待を受けない。労働を強要されない。幸せを奪われない。
- ④参加する権利…自分の意見を自由に言える。団体活動や集会を開ける。

1. 名前も内容も知っている
2. 名前は知っているが内容は知らなかった
3. 知らなかった

問 34 子どもの権利の中で特に大切だと思うことはどれですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 人種や性別、宗教などで差別されないこと
2. 障がいのある子が差別されないこと
3. 子どもが知りたいことを隠さないこと
4. 暴力や言葉で傷つけないこと
5. 家族が仲良く一緒に過ごす時間をもつこと
6. 自分の考えを自由に言えること
7. 人と違う自分らしさが認められること
8. 自分の秘密が守られること
9. 自分のことは自分で決められること
10. 自由な時間をもつこと
11. 自由な呼び掛けでグループを作り集まれること
12. 必要な情報をしることや、参加する手助けを受けられる
13. **保護者から世話をされること（食事、選択等）**

問 35 あなたは、子育てをしていて、子どもからの意見や要望を聞き、それらを取り入れるように意識をしたことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 常にしている
2. ときどきしている
3. あまりしていない
4. まったくしたことがない

問 39 芦屋市の子育て支援施策に期待すること・重要なことは何ですか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 子育てに関する相談、情報提供の充実
2. 親子・親同士の交流の場の充実
3. 地域における子どもの居場所の充実
4. 家庭の教育力向上のための学習機会の充実
5. 子どもの発達支援のための健診や訪問、ヘルパー派遣などの充実
6. 子どもが家庭や子どもの大切さを学ぶことができる場の充実
7. 子どもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実
8. 児童虐待やいじめなどに対する対策の充実
9. 障がいのある子どもが地域で安心して生活できるよう障がい児施策の充実
10. ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実
11. 教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実
12. 仕事と子育てが両立できるよう就学前施設の箇所数や内容の充実
13. 仕事と子育てが両立できるよう労働時間の改善等、企業や労働者に対する啓発
14. その他（ ）

問 40 過去1年間に、次の手当てや援助などを受けたことがありますか。①～④のそれぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

	受けている	受けたことがある	受けたことがない
①就学援助 ^{注1}	1	2	3
②児童扶養手当 ^{注2}	1	2	3
③生活保護	1	2	3
④養育費	1	2	3

注1：学校給食費や学用品費等の支払いにお困りの保護者の方に対し、申請にもとづいて費用の一部を援助する制度です。

注2：ひとり親世帯等（父または母が重度障がい者の場合を含む）で、18歳に達した年度末（中度以上の障がいのある児童は20歳）までの児童を養育している方に支給される手当です。

問 41 お子さんは将来、現実的に見てどの学校に進学すると思いますか（留学を含む）。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 中学
2. 中学→高校
3. 中学→高校→専門学校
4. 中学→5年制の高等専門学校
5. 中学→高校→短大
6. 中学→高校（または5年制の高等専門学校）→大学
7. 中学→高校（または5年制の高等専門学校）→大学→大学院
8. その他（ ）
9. まだわからない

問 42 **問41で「1」～「8」に○をつけた方にうかがいます。**
その理由は何ですか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. お子さんがそう希望しているから
2. 一般的な進路だと思うから
3. お子さんの学力から考えて
4. 家庭の経済的な状況から考えて
5. その他（ ）
6. 特に理由はない

問 46 最後に、芦屋市でどのような子育てができるようになると思いますか。あなたが子育てをされている中で、芦屋市が行っている施策で役に立ったこと・良かったと感じていることや改善または充実してほしいと感じることについて、ご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

芦屋市の施策については、
こちらを参考にしてください。



芦屋市子育て未来応援プラン

検索



同封の封筒に入れて、切手は貼らずに●月●日(●)までにご返送ください。
アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。